

安平町で活躍する人を取材する

あびらでつながり隊！

～人から人へつなげるバトン～

レポーター：山田由美子
撮影：小林 誠

第3話放送スタート

第1話は、地域おこし協力隊として活動する山田由美子さん。第2話では、アサヒメロン生産者である林出勇一さんを取材させていただき、生産の苦労やこだわりを知り、とても勉強になりました。

9月1日から放送している第3話の取材先は、早来瑞穂地区で農作物の生産を行っている高林優一さんです。

広大な敷地で農業に励む優一さんの姿を撮影しました。



広い畑の中を収穫する優一さん。

レポーター山田由美子が感じたファーマーの技

広い畑の中で

光る丁寧な作業

今回取材に伺ったのは8月下旬。畑横のあぜ道から撮影がスタートしました。

撮影時は、カボチャの収穫時期の真っ只中で、今回取材させていただいたカボチャ畑だけでも、東京ドーム一つがスッポリ収まる程の規模を誇るそう。

目の前に広がる畑で、農業をする人の中に優一さんを発見。

その広い畑では、優一さんやご家族、お手伝いの方などでカボチャの品質を確認し、一玉ずつ選別する作業が行われていました。その作業の手際の良さと丁寧さに思わず感動です。

管理する畑はほかにも、とうもろこしやじゃがいも、大豆なども生産しており、広大な敷地の管理の大変さを肌で感じました。

収穫の現場を体験

優一さんに色々なお話しを



カボチャの収穫で苦戦する山田さん。農家さんの技術の凄さを肌で感じました。

聞いていると「カボチャの収穫をやってみないか」と声を掛けてもらい体験しました。

皆さんはテンポ良く収穫をされており、いざ私実践すると、カボチャを傷つけないよう作業するのが難しく、手こずりながらなんとか成功。農家さんの熟練の技であることに痛感。収穫の後は、カボチャの積み込みも体験。しゃがんで立つの繰り返しは足に堪えました。

撮影を終えて

今回の撮影では、優一さんに農家をはじめたきっかけや農作物の生産にかける思いなどを伺うことができました。ぜひ皆さんもこの放送を見

て、農家さんの手間ひまや農業に対する考え方、そして消費者の皆さんに届けたい思いなどを映像から感じ取ってもらえたら嬉しいですよ！
この度は、カボチャの収穫時期真っ只中というお忙しい時にもかかわらず、取材を受けてくださりありがとうございます。ありがとうございました。



カボチャの成長具合や生産方法の説明をする優一さんと説明を聞く山田さん。

あびらでつながり隊！

(第3話)

放送予定

9月1日(木)～30日(金)

放送内容

高林優一さんを紹介

問合せ

総務課情報グループ

☎22511